

大分県女性活躍プログラム
Gateway
大分県で活躍する
女性たちをシリーズで紹介

大分県
女性活躍推進宣言企業
ロールモデル紹介



**気負いせず、自分らしく
キャリアを重ねていく**

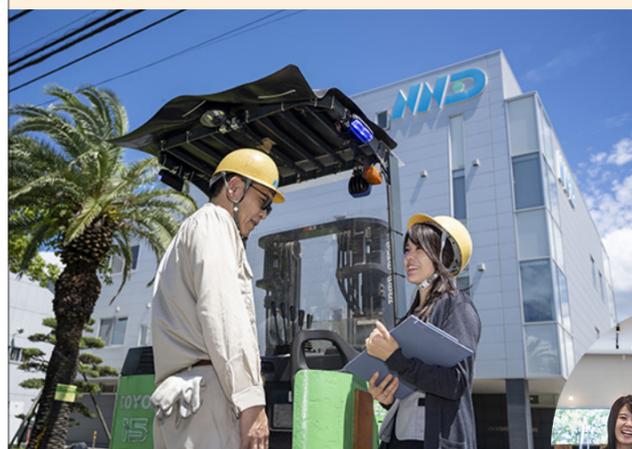
西日本電線株式会社
ケーブル事業部 担当課長
しもふじ あゆみ
下藤 亜由美さん
竹田市出身。大学時代に「地域貢献」に対する思いが強くなり、大学卒業後、平成20年(2008年)に入社。今年、同社3人目となる女性管理職に昇進し、気持ちを新たに業務に励んでいる。

西日本電線株式会社 所在地 大分市春日浦(本社・事業所) 主な事業内容 電線・ケーブルおよび各種関連品の製造、販売 従業員数 329名(男性288名/女性41名)

**地域貢献への思いを胸に
地元を根差した企業へ**
1950年(昭和25年)に大分市で創業した「西日本電線株式会社」はケーブル、配線システム、光機器システム、モジュール機器と4つの事業を柱に事業を展開。安心・安全な暮らしに欠かせない社会インフラを支えている企業です。
電線やケーブルの開発・製造などを手掛ける「ケーブル事業部」に所属する下藤亜由美さんは、大学で地域システム学科を専攻。地域に関して学ぶことが多く、先輩や同級生も県や市など行政に就職する人が多かったため、私も自然と「地域」を意識して就職活動をしていきました。大分県に本社を置く企業であること、製造業という仕事にも興味があったことから入社を決めたといいます。
製造業の業界は男性が多く、また理系出身者が大半であり、文系出身の女性は会社にとっても貴重な存在。専門知識ゼロからのスタートでしたが、持ち前のコミュニケーション能力と探求心で少しずつ知識を習得。調べてもわからないことは聞けばいい!と思いつつすぐに質問するようにしています。まさにいうように、部署や担当の垣根を越えてコミュニケーションを図りながら経験を積み上げてきました。

**女性3人目の管理職へ
先輩の存在が後押しに**
入社15年目の今年4月、管理職へ昇進。天丈夫かなと、正直不安な気持ちもありました。と振り返ります。
そんな下藤さんの背中を押したのは、彼女の働きぶりを見守り、推薦してくれた直属の上司である藤澤昌敏さんと、女性管理職の先輩で、総務部長である大城典子さんの存在でした。日頃から業務で性差による違いを感じたことはなく、女性だからという不安はなかったといいます。女性管理職のロールモデルが存在する安心感も後押しになったといいます。大城部長も「業界の性質上男性が多く、かといって不便があったわけではありませんが、女性の仲間ができてうれし」と笑顔。新たな女性管理職の誕生は、同社が掲げる経営理念の「変革」にもあるように、これまでの常識にとらわれない変化をもたらすかもしれません。

**会社の仲間、家族、友人
周囲の支えが原動力に**
「仕事内容は変わりませんが、責任感は増えましたと笑う下藤さん。これまでは上司が見てくれていたという安心感から、ときには気持ちよくゆるむ場面もあったといいます。管理職となり改めて気を引き締めます。とはいえ周



りの環境に変化はなく、以前と変わらずに接してくれる仲間たちに感謝しているそうです。
毎月実家へ帰省し、大自然の中で愛犬と散歩するのがリフレッシュのひとつ。友人に会うために定期的に県外へ遊びに行くこともオフの楽しみだそうです。「家族や友人と過ごす時間、いつも支えてくれる上司や仲間たち、全ての支えがあってこそ今の私があります」と周囲への感謝を口にする下藤さんは、「父から『これからは女性も手に職の時代だ』と言われ続けてきました。結果的に手に職はつけて改め、本当の自立ができたんじゃないかと感じてい



ます」と、父親の言葉を大切にし続けてきた結果が現在へとつながっているようです。同社が掲げる「社会から信頼されているか?」という社会的責任と貢献を果たすべく、「まずは社内の人たちから信頼される存在でありたい」と下藤さん。管理職としての挑戦は始まったばかりですが、持ち前の明るさと探求心を武器に、新たなロールモデルとして活躍してくれることでしょう。

↑明るい笑顔で各部署と円滑に業務を進める下藤さん
→下藤さんと上司の藤澤さんはともにお酒好き。「飲みニケーションも大切な時間です(笑)」。コロナも落ち着いてきて、会社の仲間と飲みに行く機会も増えてきたそう



ケーブル事業部長
藤澤 昌敏さん

現場での経験は私より下藤さんの方が先輩。どんな質問をしても「わかりません」がなく、知識量に感心させられます。コミュニケーション能力が高く、周りとの関係性づくりも上手なので、上下関係なく頼りにされています。

My way
わが社の取り組み

課題	方法	成果
女性の就職希望者が圧倒的に少ない	明確な採用条件提示で女性へのアピール強化	女性の新卒採用数が男性を上回る
BtoBの事業のため企業の知名度自体が低い。『製造業=男性』というイメージが根強く、女性の就職希望者が少なかった。	会社説明会の際、活躍している女性社員の紹介を行い、女性も働きやすい環境であることを積極的にアピール。これにより、理系、文系ともに女性の応募が増加した。	大卒生の2022年度入社は女性3名、男性2名と初めて男女比が逆転。広報活動も重なり、女性が活躍できる職場というイメージへ変化し始めている。

信頼してもらっていると日々実感しています。期待に応えられるようにがんばります!

それぞれへ感謝のメッセージ

広い視野を持っているので、会社が挑戦している「変革」を実行できる人だと期待しています!

Will be
産休育休中の女性、復帰した女性向け
育休・復帰セミナー

①育休セミナー
～育休中にできること～
参加対象者:産休育休中(予定者含む)、妊活中の人、そのパートナー

②復帰セミナー
～仕事と育児の両立～
参加対象者:復帰後(予定者含む)、妊活中の人、そのパートナー

③育休後カフェ@大分
～思い込みをなくしてみたら～
参加対象者:①または②に参加した人

Will beサイト QRコード
Gate wayサイト QRコード

申し込み 日程 1回目 11/9(木) 2回目 11/21(火) 3回目 11/28(火)
2回目 2024年1/16(火) 2/1/25(木) 3/2/1(木) } いずれも9:30~12:00 ※1回目、2回目の内容は同じです

参加方法 オンライン参加(ZOOM)各回定員25名 参加費 無料 申込締切 各開催日の1週間前

問合せ Will be事務局(ニッコン株式会社) TEL.097-533-2299(担当 古川・佐藤)